

『電車で日野町にお出かけ』



久しぶりの電車の旅、わが子は初体験でしたが、とても喜んでくれてよかったです。

日野町のお母さんたちも沢山参加して下さり、とても良い交流となりました。

図書館の司書さんの読み聞かせや、日野町のスタッフの方がゲームやお茶を用意して下さり、楽しくゆっくり過ごすことが出来ました。

子どもの数が少なくなっていますが、なんとか、この日野町との交流がこの先も続きますように…

福塚 小竹 恵

夏休み中に、なかよし教室の子供たちに絵本の読み聞かせをしてもらいました。少し緊張しているかなと思いましたが、とても上手に絵本を読んでもくれました。読み聞かせの後、嬉しそうに赤ちゃんに触れ合う姿がとても印象的でした。



林業アカデミー奮闘記

林業アカデミー2期生募集中!

林業アカデミーの1期生は、日本一の現場実習量と10以上の資格取得など、1年間で林業作業員として必要な技術と知識を身に付けるように現在奮闘中です。10月20日のにちなみ日野2019には、林業アカデミーの学生も参加し、林業体験会を行います。学生たちの生の姿を是非ご覧ください。

8月24日、にちなん中国山地林業アカデミーの令和元年オープンキャンパスを開催しました。オープンキャンパスでは、学校紹介、林業機械体験、個別相談会を行い、参加者のうち2名が9月8日に行われた推薦選考に合格しました。また林業アカデミーでは「いつでもオープンキャンパス」を実施しており、予約をして頂ければ学校紹介、個別相談、授業見学等が出来ます。ぜひ町内の皆様もご興味のある方は、お気軽に見学にお越しください。またアカデミーは、条件付きで国から年間約110万(本年度実績)の給付金や日南町の奨学金の対象校になっています。林業の担い手になる人材を求めています!



獣害対策最前線

イノシシの出産にまつわる話

日野郡鳥獣被害対策協議会
実施隊チーフ 木下卓也
【問い合わせ】72-1399

イノシシの出産に関する質問をいただいたので、お答えします。

Q1 一回に何頭産むの?

イノシシは一回の出産で、平均四〜五頭産みまします。平均なのでこれより少ないことも多いこともありまします。最大でも一回の出産で七頭と言われており、八頭以上産むことはありません。

Q2 十頭以上の子供を連れていたけど、どういこと?

十頭以上の子供がいたということは、その親が二頭以上いるということなんです。地域によって核家族化することもありますが、一般的には母系集団を作ります。そのため十頭以上の群れというのは、母・娘・母娘それぞれの子供たちで構成されています(図参照)。

Q3 出産はいつ?

生後一年半で性成熟し、晩秋から冬にかけて発情し、在胎一二〇日で、翌春ごろウリ模様の幼獣を目撃することが多くなります。

Q4 年に二回出産するの?

出産は一年に一回です。ただし春の出産に失敗したり、出産した子供をすべて失うと再度発情し、秋にも一度出産します。普通に出産すると出産後一二〇日の授乳期間があり、出産と授乳期間を合わせると八か月以上になるので、年に二回の出産は不可能です。

春の出産に失敗したイノシシが秋に出産し、晩秋から冬にかけてウリ模様の幼獣を目撃することがあるので、春と秋の二回産んだという話が出てきたのでしょうか。

ちなみに豚が年二回出産できるのは、出産後すぐに幼獣を引き離し(強制離乳)、すぐに発情させるためです。つまり、人間の介入があつてこそこの話です。



図：イノシシの群れの構成(母との関係)